

冬晴れの中、『シェアリングネイチャー体操』からスタート。  
小瀬田の心地よい空気とおひさまの温もりが全身を包んでくれる感覚が  
何とも気持ちが良かったです。



### 麦踏み体験

麦の踏み残しがないようにみんなで麦の苗の上を歩いて「ふみふみ」麦を踏みます。日当たりによって、草の長さが変わっていくのと、普段踏んでは行けないと言われている苗を踏むというのは面白い体験でした。

麦は過酷な環境ほど強くなり、たくさんの麦の実を实らせ、美味しくなります。麦を踏んでいるうちに、体がポカポカしてきていい運動にもなりました。子どもたちは麦踏みはほどほどに、小瀬田のすすきでほうき作りを始めていました。



### フィールドトランプ

メーヨが来る途中で思いついたゲームをみんなで体験。  
3人組でフィールドを探索しながら、めくった紙に書いてあるお題を探します。  
例えば、「ふしぎ」というお題に合う自然物を探し、3人の意見が一致すれば、  
みつかった！

ちなみに、3人の答えは「麦踏み」

さっき行ったばかりの麦踏み。たしかに、ふしぎな農仕事ですね。



### カゴ編み第3弾！？ついに完成！

カゴの仕上げをした後、ついに最終工程のふたをつくりました。  
スタッフ数名が完成に至らず脱落する中、小学生の男の子が一番乗りで完成。  
ふたが閉められるように、ヒモをつけるなどアレンジもきいていました。

### いつもの探検！

以前探検した山に登り始めますが、乾燥した山肌の土がサラサラと崩れて危険と判断し、平坦な山裾の探検に。あやちゃんからこどもたちの手のひらに渡されたのは、大きなガの亡骸。フクラスズメという名前なのよと教えてもらい、コロンと裏返しにしてその名前に一同納得。スズメそのもののふっくらとしたからだを皆がかわるがわる優しく触れました。



そして、急遽「たったひとつのカモフラージュ」が始まりました。搜索範囲は今いる場所から今来た道！お探し物は双眼鏡の片のレンズ！落ち葉と枯れ枝がいっぱいの山道。みんな自分が見つけたい一心で来た道に戻ります。そして無事、レンズが見つかった時は拍手喝采でした。



まだまだ小瀬田の木々は冬の装いですが、足元には春の訪れを感じる草花。  
来月はすっかり春めいているのかな？山菜は何か出てくるかな？また天ぷら  
したいね！と今からワクワクしている参加者とスタッフです。

